

今、川の水が危ない！

琵琶湖（滋賀県）

琵琶湖は、湿地保全のための国際条約「ラムサール条約」にも登録された国際的保全水域。しかし、周辺環境の悪化で琵琶湖の固有種である魚の漁獲量が激減するなど、深刻な状況が続いています。琵琶湖の美しい水と環境を守るために何ができるか、1人1人が考えていかなくてはなりませんね。



エコロジーを、エコビジネスを考える

特集

ECOの目

牛乳瓶1本分(200ml)の油を川に捨てた場合、魚が住める状態に戻すためにはどのくらいの水が必要になると思いますか？ 正解は、風呂おけ130杯分(39トン)！ 一度水を汚してしまうと、浄化するのは本当に大変。今回は、水質汚染問題や、水質浄化の取組みに注目しました。

今号のテーマ

外食産業が垂れ流す汚水が環境汚染に？



工業廃水問題が大きく取りざたされるその影で、「飲食店から河川に大量に垂れ流されている厨房排水によって、水質汚染が進んでいる」という事実をごぞんじですか？

飲食店から生じる排水は、50トン未満の小規模排水と位置づけられているため、なんと規制の対象外。そのため、外食産業から出る油まみれの汚水は、河川にとめどなく流出してしまっているのです。

そのような中、バクテリアを使った水質浄化装置で飲食店などの油濁排水を浄化するシステムなどを開発・代理店方式で展開し、環境保全に貢献しているのが、有限会社バイオクリーンシステムさん。同社の浄化システムは、生物や水質に大きな影響を与えることなく、バクテリアの持つ浄化能力を

有効に活用して水質を改善するもの。バイオ製剤はNSF Nonfoodで認定されており、品質の安全性も保証されています。今回は同社の素晴らしい取組みと今後の展望をリポートします。



飲食店から出る排水は時に異臭を発することもあり、店や飲食ビル全体が不衛生な印象になることも。

INTERVIEW

有限会社 バイオクリーンシステム
<http://www.bio-mie.co.jp>

有限会社バイオクリーンシステムは、業務用厨房の油濁物を微生物で浄化する廃水浄化システムを代理店方式で全国展開しています。



有限会社バイオクリーンシステム
代表取締役 寺田嘉信さん

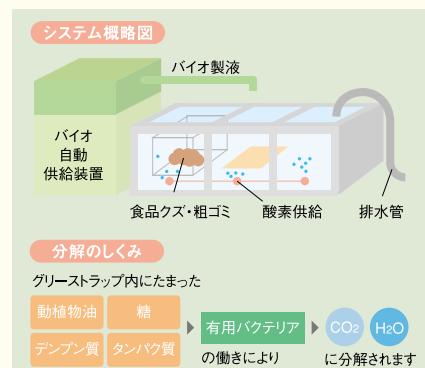
「コストをかけてでも環境問題に取り組む」
そんな意識の高さが外食産業に必要です。

バクテリア洗剤をフル活用し負荷をかけず河川の水を守る

生活排水や厨房排水が河川に流れ込んでいる現状を考えると、水に関する規制は、あってないようなもの。そんな中で、有限会社バイオクリーンシステムの寺田社長は、厨房から出る排水にまず注目し、アメリカのトップメーカーが手掛けるバクテリア製剤を利用して、独自の水質浄化システム「グリーストラップ浄化システム」を開発しました。これは設置が簡単だけでなく、飲食店からの排水をきれいな水と油に分離する廃油処理が月1回の交換ができるとい

う優れもの。「当たり前のことですが、河川の水は洗えない。だからこそ、コストをかけてでも、環境に対する配慮が必要なんです」（寺田さん）。現在はホテルなどの大手飲食店が環境保全に向けて動き出していますが、個人経営の飲食店に浸透するのは、まだ先になるとのこと。

同社では、ペットボトルに入れるだけで高い浄化効果が得られる「水道水浄化パック」や、床洗剤としても利用できる「グリーストラップクリーン」など、私たちでも手軽に利用できる浄化製品を次々と開発しています。私たちも日々の生活で、水を汚しているという意識を持ち、自分にできることを考えみたいものです。



少量のバクテリア製剤を1日に1回自動注入するだけで、汚水を水と二酸化炭素に分解する。

バイオクリーンシステムのエコ商品



バイオの力でエコを実現
もちろん消臭効果も◎！

バイオの力で環境に負荷をかけない床洗剤「グリーストラップクリーン」。消臭効果もあり、高い衛生レベルをキープできる。



ペットボトルに入れて
水道水をカンタン浄水！

「水でいれたお茶が美味しい」と、地元のお茶屋さんから相談され生まれた「水道水簡易浄化パック」。ペットボトルに入れるだけで簡単に浄水！

取材を終えて

有限会社バイオクリーンシステム様の取組みを聞かせていただき、正直なところ「はっ」とさせられました。工業廃水による水質汚濁などはよく新聞やTVで取り上げられており、世の中で次々と厳しい規制が出来ています。しかし、外食産業や家庭廃水、金属の油汚れなどに対する規制はほとんど聞いたことがありません。今回の特集で、世の中にはまだ改善できることがあると気づかされました。



安東 弘之
(あんどう ひろゆき)

古今東西のECOにまつわる最新情報をリポート！

FECO FLASH

今号のエコニュース

「マイ箸」ブームの到来のなかお箸に関する新たなエコを発見！

福井県・小浜市に本社を置く「兵左衛門」では、口に入る部分に合成化學塗料を一切使用しない、使い手の心地良さにこだわった漆塗りの箸を製造・販売しています。なかでも人気なのが「かっとばし！」。これは、プロ・アマを問わず、年間約20万本も消費される木製バットを、プロ野球チームのロゴが入ったお箸へとリサイクルしたもの。バットの材料となるアオダモを再利用した、注目のエコ箸です。



「かっとばし!!」(1800円)。ロゴはプロ野球のすべてのチームが描っている。

兵左衛門 <http://www.hyozaemon.co.jp>

木製バットから広がるエコ！？

球界で大量に消費されるバットの原木を守れ！

大 手飲食店では、ボトルキープならぬ、マイ箸キープサービスがスタートするなど、巷では空前のマイ箸ブームが到来中。今回紹介するのは、そんな「自分の箸を持ち歩く」スタイルからさらに一步進んだ、エコ箸の最新モデル「かっとばし！！」です。

球界ではなんと、年間約20万本もの木製バットが消費されているんです。しかも、バットの原木であるアオダモは、材料に使える大きさに育つまで約70年（！）もかかるため、保護・育成が課題なんだそう。そんな貴重な資源の活用をめざし、破損したバットや製造時に出る端材を再利用して造られている「かっとばし！！」ですが、まず純粋にカッコいい！持っておくだけでちょっといい気分なんです。しかも球団ロゴ入りだからファンには

たまらない！さらには売上的一部分がアオダモの育成に使われていて、社会貢献もOK！これは野球観戦には必須のアイテムですよ。

「かっとばし！！」取扱店舗

阪神甲子園球場（阪神タイガースロゴのみ）のほか
阪急百貨店・阪神百貨店など全国各地で取り扱い中
http://www.hyozaemon.co.jp/contents/html/shop_01.html



グッドアイデア！こんなエコ箸も発見

漆を塗った、ステンレス製の折りたたみ箸「かくれん棒」(2500円)も販売中。

スタッフコメント

正代 智春 (しょうだい ちはる)

バットの原木であるアオダモって、私の歳の倍以上??の年数をかけて育つんですね！これからのおために、みんなで取り組めるマイ箸。自分の身近なところからブームにしたいですね。ちなみに私も昼食時にマイ箸を使っています！



中国発・面白現地情報コラム！
こちら中国支局です vol.3
★FUKUNAGA CHINA BRANCH★

リニアも走る！上海の交通事情

上 海の庶民にとって最も身近な交通手段は、自転車とバイク。ひと昔前は、自転車の銀輪部隊が大通りを占有していましたが最近は減少し、静かに走る「電動バイク」が増加中です。また、路線が細かく網羅された市バスは、2~3元で20~30分離れた場所まで行けます。タクシーは最近値上げされました。初乗りは11元(3km)。

大阪に例えると難波~梅田(4km)で14元(約220円)ですから、地下鉄2区間と同じ。安いですね。鉄道もとにかく料金が安く、大阪~名古屋(190km)が3000円以上かかるのに、ほぼ同距離の上海~杭州は40元(約600円)!車内環境も改善されたほか、今年から導入された日本の新幹線車両も人気です。地下鉄の整備も進んでいて、2010年の上海万博までに9路線、総延長200kmになる予定。



(上) 上海で活躍中のリニアモーターカー。
(下) 企画広告つき電光掲示板に表示される地下鉄の時刻表。



Reporter Profile

鐘 蓼青 (しょうはいせい)
来日して12年。7年間勤務していたフクナガエンジニアリングのリサイクル技術を活用して、現在は日本・中国間の環境ビジネス(主にプラスチック)に従事している。

Eco Soft Bag Story エコソフトバッグ開発談
エコソフトバッグの生立ちを赤裸々に振り返る! VOL.05

「処方箋」の正体は…日焼け止め！？

み なさん、今年の夏は最高に暑かったです。温暖化が確実に地球の隅々まで浸透しているようで、本当に悲しいかぎり(泣)しかーし！当社の開発部隊は、そんな環境の悪化を少しでも食い止めるために、廃プラスチックを使用したエコソフトバッグを開発中！えーと、前回はどこまでお伝えしたかな？…そうそう、「病気をしている」廃プラスチックに、「処方箋」という

(薬)を飲ませるお話をでしたね。

ではここで、開発のミニアップな話を。廃プラスチックには、光や熱によって劣化してしまう



これが「処方箋」の正体！どことなく本当の薬に見えますね。

という弱点があるんです。人がたくさんの紫外線を浴びると老化してしまうのと同じですね。だから人は、特に女性の皆さんはそれを防ぐため、日焼け止めを塗るわけですが、それと同じで廃プラスチックにも、劣化を抑えるために日焼け防止用の薬を塗るんです。これが開発部隊の使っている「処方箋」というわけ。「処方箋」の話、おわかりになりましたか？

ちなみに、新しいエコソフトバッグの試作が9月末に決まりました！新生エコソフトバッグにぜひご期待下さい！



Reporter Profile

王 晓光 (おう ぎょうこう)
入社2年目のフレッシュユーマン。出身地は中国・瀋陽(東北地方)。2000年の春に留学生として日本にやってきて7年になることから、永住権の取得を考え中。

お客さまに聞きました VOICE vol.03

私たち、フクナガエンジニアリングがお取引させていただいている企業の事業内容をご紹介します。私たちの製品がお客様にどのように活用されているか、実感してください。

あの「こんぶのくらこん」さんで キクロスタイヤが活躍中!!

くらこんさんの工場にはたくさんのエアコンがあるのですが、室外機の設置場所が建物の西側で、西日の影響で室外機自体が熱をも



室外機にかけて消費電力を低減させた農業用遮光ネット。

ち、冷却に必要以上の電力がかかっていたそうです。そこで社員さんのアイデアで、なんと農業用の遮光ネットをかぶせ、消費

農業用遮光ネットで消費電力低減!? 工場設備の随所に光るエコアイデア!

一小倉屋昆布食品株式会社

今月のお客様

小倉屋昆布食品株式会社(枚方工場)

大阪府枚方市招提田近3-9
☎072-851-0301
<http://www.kurakon.jp>



(上)「くらこん」の愛称で親しまれている小倉屋昆布食品様。
(右)同社で活躍中のキクロスタイヤ。

電力の低減に成功! ほかにも屋上の金属製の屋根にも同じネットをかけたり、手作りの水冷システムでエアコンの室外機を冷やして効率を上げたりなど、社を挙げての工夫が満載。地域でのボランティア活動も盛んで、本当に素晴らしい企業様です。

同社ではフクナガのキクロスタイヤを使っていただいている。担当の松浦様からは「従来のエアタイヤは磨耗が早いし、ノーパンクタイヤは高価だし…と悩んでいたんです。でもフクナガさんのタイヤは安価で長持ちし、乗り心地も良いいですよ。」とのうれしいお言葉をいただきました。同社のエコへの取り組みにならって、私達も頑張ります!

PICK UP!

キクロス

フクナガの「キクロス」は、それまでのノーパンクタイヤが抱えていた取扱や交換の手間、コストを大幅に削減した画期的なタイヤです!

●キクロスについて

「キクロス」<http://www.kyklostire.com/>



フクナガ社内のさまざまな話題をお届けする
INFORMATIONコーナー。今回は、日替わりメニュー
で実施中&苦悩中(!)の朝礼についてのお話です!



(上)ある朝礼の様子。みんな笑顔がほころんでいますが…さてこの日のメニューは何だったのか!?

(左)ちょっと見た目はコワいミレックですが、本當は恥ずかしがりやさん!



●野村景(のむらけい)

朝の眠い時間帯で何人かはうつらうつらしています。内容がマンネリにならないように、日々悩みっぱなしです…。

日替わりメニューの朝礼に、誰かよいアイデアを~!

今回は当社の朝礼について書け!という命令が下りましたので、ご紹介します。ウチの朝は、まずは8時だよ全員集合。(けっこう早い…。あまり大きな声ではないんですけど)。それから一日の外出予定などを各スタッフがざ~っと話した後は、日替わりメニューになっています。月曜は「誓め将軍」(誰かを誓める!)という取組み。特に将軍役がいるわけではありません。ちなみに私は褒められたことがない!)、火曜は5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰!)について意見を出し合い、水曜は読み物(近ごろは「好感度200%UP」という本)を読んで…という具合です。外国人社員が多いことをいいことに、各國のいいさつを学ぼう!(なんで朝から…?)という企画もやっていましたが…あれは失敗やったなあ。誰かよいアイデアがあればぜひ教えて下さい!

そして朝礼はミレック(※1)のあいさつで終わります。「よろしくお願いします!」に始まり「すいません!」で終わる、あいさつの基本「よ・い・お・あ・し・す」をミレックのかけ声のあとに全員で唱和。さしつめミレック先生というところですね。個人的にはミレックの「ありがとうございます!」が好き。どういののか…うまく説明できないので実際に聞いてみてください。

※1…ミレック:リサイクル事業部所属スタッフ。チエコ出身。本名はナフリンゲル・ミロスラブ(長い!)。過去には軍隊やコックの経験もあるが、今はヤード内でショベルを乗り回している。



今号のグランプリ

「ペットボトル風車」

中村良枝さん (^_^\)歳

「ペットボトル風車」は我が家のご近所(幼稚園の前)のブロック塀の上で、毎日元気にクルクル回っています。カラフルでちょっと可愛いでしょ!

アーティスティックな幼稚園ですね。色使いに古い昔のパッションを感じます。ちなみにペットボトルは、風車にして地面にさすと、モグラだけにもなるそうですよ。びっくりですね。このまま技術が進化を続ければ、そのうち風力発電もできるようになったりして!?(スタッフ・古川)



グランプリ受賞者には商品券1万円を贈呈!

あなたのエコ写真、待ってます!

「エコ百景」では、あなたが「これはエコだ!」と感じた物や風景の写真を募集しています。グランプリを受賞された方には、全国百貨店共通商品券(1万円)をプレゼント!会社の備品購入などに活用して下さいね。宛先はコチラ!

[応募宛先] フェコニュース編集部「エコ百景」係

[応募概要] デジタルカメラで撮影した画像1点に、作品名(20字以内)・作品へのコメント(60字以内)・応募者氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレスを添えて、宛先アドレスまで送信して下さい。

[応募メールアドレス] feconews@ecosoft.co.jp

[締切] 2007年10月31日(水)必着

今号も最後までご覧頂きありがとうございます。と~ても暑かった夏も終わり、そろそろやってくるのは、食欲の秋!ですが、個人的に困っています…。7~8月、夏バテで少しは痩せるかな?と思いや、皆様から頂いたお中元、そしてお盆明けで社員が配る美味しいお土産に、夏バテする暇もなく、すっかり大変なことに!(汗)ビールにも飽きてしまったので、新しいダイエット方法を探しています♪(長谷川)



発行元:株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014 大阪府大阪市城東区鴨野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代) FAX.06-6969-3611
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>



※ISO14001認証取得範囲は本社のみです。



EMS Accreditation
IECEx



FSC®

100%

再生

100%

用紙

および、

インク

には

大豆油

を使用。